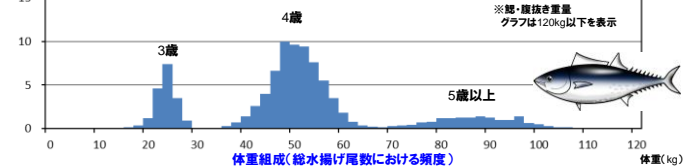


水産試験場

今季の境港のクロマグロ水揚げ状況等

- 大中小型まき網による今季の日本海側におけるクロマグロ漁は6月5日が初水揚げとなり、その後順調に水揚げが行われ7月15日に目標漁獲量に達して終了しました。(水揚げ回数36回)
- 水揚量(鰹・内臓除去重量)は、1,159トン(昨年比33.5%増)となり養殖用種苗へ回る量や他漁港への水揚量が減少し、水揚量は増加しました。水揚金額は16億3千901万円(昨年比45.6%増)。単価は、コロナ禍で心配されましたが、各船による水揚げの集中回避の取り組みや太平洋側のまき網による6月の操業自粛等から、2013年以降で最高の1,470円/kgとなりました。
- 今季の漁獲サイズは、中型の50kg前後(4歳魚)が主体となり、90kg前後(5歳魚以上)や24kg前後(3歳魚)も多く水揚げされました。国等が実施している加入量モニタリング結果や資源評価の推定加入量から、来季も3～5歳魚を中心に安定した水揚げが期待できます。
- なお、クロマグロの資源量は国際合意に基づく管理強化より順調に回復しており、国際機関がまとめた最新の資源評価によると、2024年までに親魚量を約4万トンに回復させる当面の目標は達成される見通しです。



「第9回 水産試験場 海と魚の学習日」を開催!

参加無料 皆様のご来場をお待ちしています

【日時】9月5日(土) 午前9時30分～午後3時

【場所】境港市竹内団地107 鳥取県水産試験場(雨天決行)

【内容】

- ・研究紹介『試験船で行う海洋調査について』
- ・ハタハタの干物づくり教室(人数制限あり)
- ・ちりめんモンスターを探そう!
- ・海藻を使ったしおり作り(時間限定)
- ・キジハタつかみどり体験&放流(人数制限あり)、タッチングプール
- ・鳥取の魚や中海の生物等の水槽展示
- ・スラリーアイス体験や県産魚の美味しさ試食など 楽しいイベント盛りだくさん。

※コロナウイルスに伴うイベント中止の場合は、当場のHPでお知らせします。

令和2年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

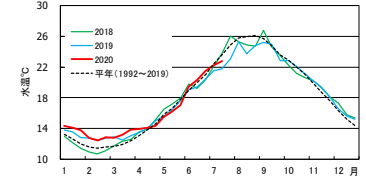
本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424

境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

7月中旬 22.8℃
平年より約0.8℃低い



7月上旬の水塊配置と対馬暖流

鳥取沖冷水	鳥取県東部沖北緯36°10'以北に認められます(10℃以下)。
山陰・若狭沖冷水	鳥取県沖では北緯37°以北に認められます(10℃以下)。
その他の水塊	冷水塊:鳥取県東部沖北緯36°10'～36°50'以北に冷水塊の一部が張り出しています。 暖水域:隠岐諸島北緯37°10'～37°20'に暖水域が形成しています。
対馬暖流 主流の流路	朝鮮半島東岸に沿って北上し、一部が鳥取沖冷水の13℃等温線に沿って東方に向かうと考えられます。その後、主流の一部は、隠岐諸島西方から北方に向かい、鳥取県沖合北緯37°以北を流れると考えられます。また、隠岐諸島北東の暖水域周辺には時計回り、鳥取県沖の冷水塊周辺には反時計回りの流れが生じると考えられます。

※県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、是非ご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

地魚料理動画「鳥取の地魚を食べよう！」

新型コロナウイルスの影響で、家庭での食事機会が増えていることから、家庭で実践できる魚のさばき方動画、調理動画を作成しました。動画はYouTubeの「とっとり動画ちゃんねる」に掲載しており、今後追加予定です。この動画を活用し、量販店、鮮魚直売店等での県産魚の販売促進を実施していきます。



QRコード(動画へのリンク)をスマホのカメラなどで読み込んでください。

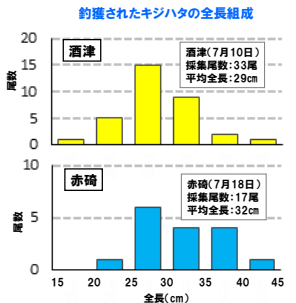
魚種	内容
マダイ	三枚おろし、湯引き、アクアパッツァ、カルパッチョ
ハマチ	三枚おろし、しめハマチのあぶり
マアジ	三枚おろし、なめろう
ハタハタ	エスカベッシュ(南蛮漬け)
オキグシ	天ぷら
その他	ハマチとマダイのあら汁



栽培漁業センター

酒津と赤碓でキジハタ(あこう)釣獲試験を行いました!

これまで放流したキジハタ種苗の成長や天然魚の分布を調べるため、7月10日に酒津、18日には赤碓にて、釣獲試験を行いました。各地先とも多くの漁業者の方に協力していただき、約1時間半の試験操業を行いました。その結果、酒津では33尾、赤碓では17尾のキジハタを釣獲することができました。標識の付いた放流魚(片方の腹鰭がないor短い)は見つかりませんでした。小型のタコや様々な種類の甲殻類を食べているなどキジハタの生態に関する情報を得ることができました。



ご協力いただいた皆さま
ありがとうございました!

8,9月には種苗放流を行います。
ごちらの成果もご期待下さい。

栽培漁業センター(西村)連絡先
TEL:0858-34-3321

潮に夢を 共和水産株式会社

代表取締役 岩田 祐二

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530